

アルジェリア／オハネットプロジェクトにおけるガス生産を開始

平成 15 年 10 月 29 日

帝国石油株式会社

帝国石油株式会社（本社：東京都渋谷区、社長：磯野啓）が出資するオハネットオイルアンドガス株式会社（代表取締役社長：山崎 昌男。以下 J O O G）は、この度、アルジェリアのオハネットガス田において生産を開始いたしました。

本プロジェクトは、アルジェリアの南東内陸部（首都アルジェより約 1300km）に位置するオハネットガス田の開発事業で、総額 10 億ドル規模の大型プロジェクトです。

これまで 3 年間に亘り開発作業を進めてきましたが、予定通り 10 月 27 日（日本時間 10 月 28 日）より生産を開始いたしました。

今後ピーク時には天然ガス：日量約 7 億立方フィート（約 2,000 万立方メートル）、L P G / コンデンセート：日量約 4 7,000 バレル（約 7,500 kl）を生産する予定です。

将来の天然ガスの世界的需要拡大を見込み各地で天然ガス開発事業が加速される中、本プロジェクトは、世界屈指の天然ガス埋蔵量を有するアルジェリアにおいて日本企業が参画する初めての大型ガス開発事業です。

J O O G は、2000 年 11 月にアルジェリア国営石油会社である Sonatrach 社との間で本プロジェクトの開発請負契約に調印し、豪 BHP Billiton 社 (45%)、豪 Woodside 社 (15%)、米 Petrofac 社 (10%) と共に、30% の権益を保有しております。なお、J O O G の株主構成は、伊藤忠石油開発(株)35%、帝国石油(株)15%、石油公団 50% であります。

契約に基づき J O O G は L P G / コンデンセートの権益保有分の引取りを行い、伊藤忠商事(株)の関連会社を通じて日本に持込む予定となっております。

また、生産される天然ガスは Sonatrach 社によって販売されますが、欧州向け輸出パイプラインと L N G の二つの方法によることとなっております。

以上

